

2017 年 11 月 21 日

## マーシャルサウンドを忠実に再現するモデリングアンプ 「CODE シリーズ」の 100W 出力モデルを発売

株式会社ヤマハミュージックジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：小林和徳）は、イギリスのギターアンプ・ブランド「マーシャル」のモデリングアンプ「CODE（コード）シリーズ」の新製品を 11 月下旬に発売します。



CODE100



CODE100H（上）、CODE412（下）

### ＜価格と発売日＞

| 品名                         | 価格       | 発売日    |
|----------------------------|----------|--------|
| マーシャル コンボアンプ「CODE100」      | オープンブライス | 11 月下旬 |
| マーシャル アンプヘッド「CODE100H」     | オープンブライス | 11 月下旬 |
| マーシャル スピーカーキャビネット「CODE412」 | オープンブライス | 11 月下旬 |

### ＜製品の概要と主な特長＞

「CODE シリーズ」は、2016 年にマーシャル社として初めて発売したモデリングアンプです。モデリング技術「MARSHALL SOFTUBE TECHNOLOGY\*（以下、MST）」により、さまざまなプリアンプ、パワーアンプ、スピーカーキャビネットを忠実にモデリングし、伝統的なマーシャルサウンドから最新のトーンまで、歴代のマーシャルアンプのサウンドを高い次元で再現します。14 種類の MST プリアンプ、4 種類の MST パワーアンプ、8 種類の MST スピーカーキャビネットのモデリングに加え、タップテンポ対応のディレイや、スタジオ品質のリバースなど、24 種類のプロ仕様の高品質エフェクトを完備しています。

このたび大出力モデルのコンボアンプ「CODE100」、アンプヘッド「CODE100H」とスピーカーキャビネット「CODE412」を発売します。出力は 100W で、自宅での使用に留まらず、ライブステージなどでの本格的な使用にも対応します。

- CODE100：12”スピーカーを2基搭載し、迫力のあるサウンドを実現するコンボアンプ
- CODE100H：より自由度の高いコンパクトサイズのアンプヘッド
- CODE412：「CODE100H」の機能を最大限に活用できるスピーカーキャビネット

\* オーディオソフトウェアのパイオニアである SOFTUBE 社（スウェーデン）とのコラボレーションにより開発された独自のモデリング技術。

## <主な仕様>

|          | CODE100         | CODE100H        | CODE412         |
|----------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 出力（RMS）  | 100W            | 100W @ 8Ω       | —               |
| 許容入力値    | —               | —               | 120W 8Ω         |
| スピーカー    | 2 x 12”         | —               | 4 x 12”         |
| 本体寸法（mm） | 700 x 280 x 480 | 525 x 200 x 220 | 695 x 675 x 390 |
| 重量（kg）   | 21              | 8.9             | 24              |

## ▼製品情報ページ

<http://www.marshallamps.jp/products/amplifiers/code/>

### この件に関するお問い合わせ先

#### ■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン  
 お客様コミュニケーションセンター ギター・ドラムご相談窓口  
 TEL：0570-056-808  
 受付時間：月曜～金曜 10:00～17:00（祝日および弊社休日を除く）

#### ■報道関係の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン 事業企画部 事業企画・広報課  
 〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11  
 TEL：03-5488-1674 FAX：03-5488-7016